



広報

KATSUURA

かつうら

2014
10/17
No.776



いらっしゃいませ！

9月28日、仲木町朝市通りで「子供朝市」が開催され、勝浦小学校の児童44名が参加しました。

※関連記事 5ページ

●主な内容 Contents●

かつうら魅力市.....	P2
保健だより.....	P3
かつうらしいひと.....	P8~9
平成26年度防災訓練.....	P10
インフォメーションガーデン.....	P11~15
太陽のほほえみ.....	P16

出掛けよう!!秋のイベント

かつうら魅力市

日時 11月1日(土) 9時~15時
会場 市営駐車場(墨名)
勝浦漁港周辺臨港道路

今秋から「地域の魅力」の発信をテーマに、新たなイベント「かつうら魅力市」を開催します。市内に限らず、県内の産業に携わる皆さんが集まり出店し、ステージパフォーマンスなどがイベント全体を盛り上げます。市民が楽しめる賑やかなまちづくりをテーマとしたイベントです。みんなで遊びに来ませんか?



交通規制箇所 (8:30~15:30車両通行止め)

★県内スイーツなどおよそ60店

「食や物産」などの出店
会場内において、およそ60店舗の出店があります。

○熱血!!勝浦タンタンメン船
の出演

○県内スイーツの販売
○魚介類・農産物の販売

○県内産業・官公庁関係団体
などの活動PR

★県外より来る

「友好都市コーナー」
徳島県勝浦町、和歌山県那智
勝浦町の特産品を販売します。

★あふれるエナジー

「ステージパフォーマンス」
メインステージでは、各種
団体のパフォーマンスが披露
されます。

○友好都市 西東京市
「TANASHIソールン会」の
演奏

○「国際武道大学沖縄県人会」
の演奏

★50台のコンロ・グリルを用意

「バーベキューエリア」
会場で購入した魚介類など
を焼いて食べることができ
バーベキューエリアを設置
します。

○市内ダンスチームのダンス
○ゆるキャラのパフォーマンス

★親子で乗車できます

「ミニSL」の運行
旧ゲートボール場内にて、
ミニSLが運行します。

★天高く舞い上がる

「バルーン」の打ち上げ
イベントの終了間際には、
メインステージにておよそ
2,000個のバルーンを打ち
上げます。

★その他にも

多彩な「イベント」や「出し物」

さまざまなイベントなどを
企画しています。

★駐車場

車でかつうら魅力市にご来
場の方は、守谷海岸駐車場が
指定の駐車場となります。

駐車場からJR勝浦駅間
を、無料シャトルバスが運行
しますのでご利用ください。
JR勝浦駅から会場までは、
徒歩3~5分です。

★交通規制

会場となる勝浦漁港周辺臨
港道路に「通行止め」がかけら
れます。ご迷惑をおかけしま
すが、ご協力よろしくお願
いします。

○交通規制時間 8時30分~
15時30分

問合せ かつうら魅力市実行
委員会(観光商工課内 ☎731-
6641)

保健だより

申込・問合せ 介護健康課健康管理係 (☎73-6614)

～子どもの成長と親の成長、その豊かな循環をめざして～



子育て相談 ぐんぐん



「うちの子、言葉が遅いかな?」「ママの言っていることが分かっているかな?」
「かんが強いかな?」「子育てにイライラする」など・・・
お子さまの発達や子育てに、不安をもつことはありませんか?
言語聴覚士、臨床心理士、保健師が個別でお話を伺います。

<開催日・受付時間>

*言語聴覚士による「ことば」の相談(要予約)

(今年度2回新規に相談日が増えました!)
・12月17日(水) ・平成27年3月11日(水)
(受付) 9時30分～11時30分
13時～13時15分(相談は14時まで)

*臨床心理士による個別相談(要予約)

・12月5日(金) ・平成27年2月6日(金)
(受付) 13時～15時30分



<場所>こども館

*予約が必要です。事前にご連絡ください。

ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください

手作りおもちゃで遊ぼう

言語聴覚士と一緒に、手作りおもちゃを使った集団遊びを実施します。

今回は、身近にある日用品を使って、おもちゃを作り、お子さんと触れ合い遊びをしませんか?

日程 : 11月12日(水)
時間 : 10時30分～11時30分
場所 : こども館
対象 : 乳幼児と保護者
参加費 : 無料
持ち物 : 水分補給できるもの



*お子さんの言葉の相談がある方は、集団遊びの前後に言語療法士による広場相談も実施します。
お気軽にご相談ください。

おめでとうございます

「百歳!! 万歳」



加藤良二さん

満100歳
を迎えられた、加
藤良二さん、川村市蔵さ
ん、栗原よしさん、中ノ谷きくさん、松
木たまさん、水上ふみよさん、吉野しず
さんへ猿田市長から記念品が贈られま
した。



川村市蔵さん



栗原よしさん



中ノ谷きくさん



松木たまさん



水上ふみよさん



吉野しずさん



ハローワーク(受付所)でお仕事紹介

社会の仕組みを学ぶ

子供朝市の開催

さわやかな秋晴れの9月28日、勝浦中央商店会(栗原久佳会長)および勝浦朝市しんこう会(鈴木秋雄会長)が、朝市の振興を目的に「子供朝市」を開催しました。

特設会場につくられた「キッズビジネスタウン」では、市と産官学連携協定を締結している千葉商科大学の協力により、勝浦小学校の児童44名が就業体験。働いた時間に応じてもらえる地域通貨を使い、会場内で買い物をしたり、遊んだりしながら、社会の仕組みを楽しく学びました。参加した児童らは、「お店での接客が楽しかった」「お金の大切さを実感した」などと笑顔で話してくれました。

また、「勝浦の宝発見クイズラリー」も行われ、参加者は商店街を回りながら、勝浦の歴史や文化を体験しました。

勝浦で過ごす特別な一日

台湾高校生が「民泊」体験

台湾の高校生およそ80名が9月23日、教育旅行で勝浦を訪れ、市内19軒の一般家庭に分かれて宿泊しました。

夕刻、市役所において対面式を行った後、それぞれ受入先となるホストファミリー宅へ移動。泊まるだけでなく、一緒に夕食を作るなど各家庭で日常生活に触れながら交流を深める特別な夜となりました。

一般家庭に宿泊する「民泊」は、県が主体で行っている訪日教育旅行受入の一環で、本市も観光交流人口の増加による経済効果や子どもたちの教育の観点から、積極的に受入を推進しています。



台湾高校生との対面式

家族・地域で助け合いを

親子防災キャンプ

9月27日・28日、郁文小学校で親子防災キャンプが開催され、児童と保護者らおよそ60人が参加しました。

参加者は、防災についての講義を受けた後、グラウンドにテントを設営。みんなで協力し、合計11張りのテントを設置しました。

夕食では、災害時の避難を想定して、空き缶での炊飯に挑戦。アルミの空き缶2本を加工し、炊飯釜とコンロを作成。アルミホイルですき間なく蓋をし、新聞紙を燃料に、苦労しながらご飯を炊き上げました。参加した児童らは「空き缶でご飯が炊けるなんて驚いた」「思ったよりおいしくご飯が炊けた」などと話していました。

この親子防災キャンプは、家庭教育学級の一環で家族の助け合い、地域の助け合いを学ぶことをテーマに開催されました。



校庭にテントを設置



空き缶でご飯を炊く



代表して感謝を述べる栗原葉穂さん（北中学校）

国際感覚豊かな人に

中学生海外派遣報告会

平成26年度勝浦市中学生海外派遣事業の報告会が9月26日に行われました。

生徒たちは、8月16日から25日までの10日間、オーストラリアのゴールドコーストを拠点にホームステイをして滞在、外国の文化や生活について学びました。

報告会では、「温かく迎えてくれたホストファミリーに感謝しています」「今回の経験をこれからの生活に生かしていきたい」などホームステイ先での交流や研修について発表がありました。

新たな公共交通

「予約制乗合タクシー」封切式

10月1日から実証運行を開始した予約制乗合タクシー（デマンドタクシー）の封切式が9月29日に行われ、猿田市長が小湊鉄道（株）久我義範専務に、安全運行を依頼しました。

予約制乗合タクシーは市民バスに代わり、上野地区全域、上大沢、小松野、大楠および串浜と松部の一部区域の「暮らしの足」として導入しました。



猿田市長と小湊鉄道（株）久我専務

スポーツ振興の功績が認められ

スポーツ推進委員功労者表彰

地域のスポーツ振興に尽力された功績が認められ、細矢光男さん（興津）がスポーツ推進委員功労者表彰（文部科学大臣表彰）を受けられました。

細矢さんは、市スポーツ推進委員連絡協議会会長や市卓球協会会長として、現在もスポーツの普及に努められています。



細矢光男さん

手厚い看護など認められ

孝養賞授与式

同居している方を敬い多年にわたり介護されていることなどが認められ、水上 泉さん（大沢）、藤井省三さん（上植野）が孝養賞を受賞しました。

9月12日に行われた授与式では、猿田市長より表彰状が授与されました。



水上泉さん

第37回南房総市黒潮サッカーフェスティバル

8/22～24 千倉総合運動公園 他

◇24日 フットサル4年生の部

プレミアリーグ第3位 カマラッサ勝浦FC Aチーム



●相 談 名			
日付（曜日）	時 間	場 所	問合せ（予約）（電話番号）
●合同相談（行政相談・人権相談・心配ごとの相談など）			
11日（火）	13時～15時 （受付時間）	市役所	企画課（73-6657）
18日（火）		奥津公民館	市民課（73-6612）
25日（火）		保健福祉センター	社会福祉協議会（73-6101）
●消費生活苦情相談			
11日（火）	10時～15時	市役所	観光商工課（73-6641）
25日（火）			
●交通事故巡回相談			
25日（火）	10時～15時	市役所	生活環境課（73-6639）
●家庭教育相談（家庭教育問題）			
毎週火・木曜日	8時30分～16時	社会教育課	社会教育課（73-6665）
●学校教育に関する相談			
毎週月・水・木曜日	8時30分～16時	教育課	教育課（73-6664）
●市民法律相談（★予約制・先着順5名まで・1名につき30分間）			
13日（木）	13時～16時	市役所	総務課（73-6646）
28日（金）			
●結婚相談			
休館日を除く毎日	9時～17時	勝浦集会所	公民館（73-0148）
●損害保険に関する相談、トラブル解決機関（★電話および面談）			
祝日を除く 月曜日～金曜日	9時15分～17時	そんぽADRセンター 東京	日本損害保険協会 そんぽADRセンター東京 （0570-022-808）
●弁護士による交通事故無料相談（★予約制・面談のみ）			
第3水曜日	13時30分～15時30分	電話で確認	日本損害保険協会 そんぽADRセンター東京 （0570-022-808）
●女性のための総合相談			
祝日を除く 毎週火～日曜日	9時30分～16時	電話相談	千葉県男女共同参画センター （04-7140-8605）
●男性のための総合相談			
毎週火・水曜日	16時～20時	電話相談	千葉県男女共同参画センター （043-285-0231）
●精神障害者の自立・社会参加に関する相談			
水・日・祝・年末年始を 除く毎日	来所相談：10時～17時 電話相談：9時～18時	大多喜町上原786	いすみ地域活動支援センターレインボー （82-2220）
●ちばライフサポートセンター くらし何でも相談			
祝日を除く 毎週月～金曜日	10時～17時	電話相談	（社）千葉県労働者福祉協議会 （0120-53-4141）
●千葉南東部地域若者サポートステーション（若者の就労・自立の支援）（★予約制）			
祝日を除く 月曜日～金曜日	9時30分～16時30分	茂原市役所	千葉南東部地域若者サポートステーション （0475-23-5515）
●24時間健康相談ダイヤル			
年中無休	24時間対応	電話相談	0120-143-251
●振り込め詐欺専用ダイヤル			
祝日を除く 毎週月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談	振り込め詐欺 専用ダイヤル （0120-494-506）

※市役所の閉庁日は、土曜日・日曜日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）です。

※公民館の休館日は、月曜日・祝日・祝日が月曜日の場合はその翌日・年末年始（同上）です。



キンメダイは素早く自動選別機で選別される



地域おこし協力隊・ぬまっち特派員が勝浦の様々なモノ・コトとつながり地域で活躍する勝浦らしい人Ⅱ「かつうらしいひと」にフォーカス！

かつうらしいひと

十月二日の勝浦漁港。かつうら海中公園を遠望する風景の中に、一隻の船が姿を現し始めた。キンメ漁の解禁日から二日目。妙法丸がその釣果を携えながら入港してきた。接岸するや、漁師の森川良徳さんがキンメを陸に揚げ始めた。輝くキンメの水揚げ。だが、「今日は少なめ。昨日は六匹しか獲れなかったんです」と、その表情は訝え

エビ網漁の鮮烈な記憶

「魚料理は自分がやります。もちろん、なめるう（※）も作りますし。キンメの煮付けは嫁には任せられないですわ」と笑う森川さん。獲る方もさることながら、食べる方のこだわりも人一倍だ。

そんな森川さんは千葉市の出身で勝浦高校（現・勝浦若潮高校）への入学と同時に勝浦へ移住。跡継ぎとして漁師になったのではなく、まったくの新規就業者である。中学生の頃には既に進路を漁師に見定め、勝浦高校へ見



10月1日に解禁となったキンメ漁。これから脂がのって、ますますおいしくなる

学に足を運んでいた。そこまで海の世帯へ森川さんを動かすもの。それは「父に連れられて、よく船釣りに行っていた」記憶である。

趣味で船釣りをしていた父親とともに、外房の海を訪ねていた森川さん。小学五年生の時、馴染みの漁師からエビ網漁（イセエビ漁）を見学しないかと誘われた。その時の光景が、森川さんの脳裏に焼き付いて離れなくなつた。「もう次から次にイセエビが揚がってくるんです。それに引き揚げる漁師さんがカッコ良くて。船酔いなんか忘れちゃいましたね」。高校卒業時、カ

ツオ漁船から就漁の誘いがあつたが、どうしても小型船で漁をやりたいと断つた。小学生の時抱いたあの感動と興奮こそが、森川さんを動かしていたからだ。

先輩漁師たちに支えてもらいながら

現在、森川さんは妙法丸のもとで主に操業しており、今正に旬のキンメダイをはじめ、カジキマグロなどを漁獲している真っ最中。一方、夏期は海士として素潜り漁を行う。そして近年、待望の船外機船を手に入れた森川さんは、この法徳丸でエビ網漁に出漁する。

漁師について、森川さんはイメージと違う大変さもあったと打ち明ける。その最たるものが船酔い。「今も、しばらく陸に揚がっていた後に漁に行くとき、一、二日間、調子が悪い時がある」と苦笑い。また、自然を相手にした生業であるがゆえ、月によって収入にばらつきが出るため、資金計画が立てづらい。燃料費も森川さんが漁師になつた当初の約二倍になりつつ





勝浦漁港にキンメダイを水揚げする森川さん

輝くやりがいを胸に 海へゆく若き漁師

も、魚の値段は変わらないという、現在の漁業を取り巻く状況にも問題意識を抱く。

だが、仕事自体は、新人の頃に作業を覚える大変さはあるものの、今はほとんど苦になることがないという。「漁師っていうと、怒鳴られたりするっていうイメージがあったのですが、妙法丸さんやほかの漁師さんたちとか、思っていた以上に優しくしていただいて」。地元の海士からもアドバイスをもらうこと



漁の面白さの原点は今も揺るがない

とが多く「助けられることが多いですよね」と、森川さんは微笑む。

「やっぱり、魚が獲れた時が一番嬉しい。去年は僕の中で一番アワビが獲れた日があったんです。地元のベテランの方々に比べたらまだまだですけど。エビ網漁は自分の船でできるので、難しいところもありますけど楽しくてしょうがないですね。漁の面白さを語り出したら森川さんは止まらない。「魚が獲れば楽しいですよ。でもアワビは年々少なくなってきたように思います。キンメは…本当に分らない！ダメなときはダメ。うじゃうじゃくる時もある。同じ場所でも、二、三匹しかかからなかったのが、突然一気に三〇匹かかったり」。水揚げのことを語る森川さんの眼はキラキ



よしのり 森川良徳さん

昭和54年5月26日生まれ。35歳。千葉市出身。勝浦高校（現・勝浦若潮高校）漁業科に入学と同時に勝浦生活をスタート。高校を卒業してからは現在に至るまで、妙法丸のもとで丸16年にわたり漁師として活躍。昨年結婚し、一児の父に

う輝いている。

それは自然の恵みをいただく、その難しさと面白さを、肌で感じている者からしみ出る、やりがいという輝きだった。

「本当、僕は釣りの延長ですね。あの時見た、エビ網漁の船の」――幼き頃の感動を船に乘せて、それを食卓に届けんと、今日も森川さんは海原へ向かう。



海原を駆け抜ける妙法丸！

平成26年度勝浦市防災訓練

日時：11月8日(土)

高めよう！自助力・共助力

災害への備えは「自助(市民)」・「共助(地域)」・「公助(行政)」が一体となって進めることが大切です。災害に強い勝浦市をつくるため防災訓練に参加して「自分の命を自分で守る力(自助力)」と「地域で助けあう力(共助力)」を高めましょう。

問合せ 総務課消防防災係 ☎73・6640

津波避難訓練(8時～)

沿岸部の皆さんは、津波避難場所などへご家族で実際に避難してみましょう。

訓練のポイント①

避難の際は、火の元だけでなく通電火災防止のため電気のブレーカーも切りましょう。

訓練のポイント②

土砂崩れなどのため予定の経路が使用できない場合があります。予備の経路も考えておきましょう。



自主防災組織訓練(10時～)

地域の防災力(共助力)を向上させるため自主防災組織訓練を行います。

対象 今年度新設された自主防災組織(串浜区・松浦区・川津区・大森区)
場所 市役所



初期消火



搬送法



AED操作



炊き出し

昨年の訓練の様子

防災時記

第20回(10月)
「稲むらの火」

1854年(安政元年)11月5日に発生した安政南海地震による津波避難の逸話「稲むらの火」にちなみ、11月5日が「津波防災の日」と定められています。

「稲むらの火」とは、和歌山県の広村(現広川町)に津波が夜間に襲来した際に、濱口梧陵という村人が、暗闇の中で逃げ場が分からず困っている人々のために、機軸を利かせて高台にあった稲むら(稲束などを積み重ねたもの)に火をつけて、燃え盛る炎によって人々を安全な高台に誘導して多くの命を救ったという逸話です。

夜間に災害が発生して停電の中、避難しなければならない事態もあるかもしれません。避難場所を日頃から確認しておくとともに、夜間に避難する際に必要な懐中電灯などは常に準備しておきましょう。



問合せ 総務課消防防災係 ☎73-6640

宝くじ助成事業で整備 「自主防災組織資機材購入」

市では、大規模な災害の発生に備え、「自主防災組織」の設立を推進しています。

この度、(一財)自治総合センターが実施している宝くじの助成事業を活用して、昨年度設立された「勝浦市吉尾区自主防災会」へ発電機や投光器などの防災資機材が整備されました。

これらは、今後、自主防災会で実施する事業で活用されます。

問合せ 総務課消防防災係
(☎73-6640)



文芸らん

俳句(一般)

敬老の心持つ児に戦波打ち寄す

福山 富二

灯台へ芒の道の続きけり

渡辺 三枝

孫達の決戦挑む様着かな

出水 桃川

歩け歩くと曼珠沙華まんじゅしゃげ

江澤 茂子

暮れそめて琴の音流る醉芙蓉

久我マツ子

手に一本腰に一本祭笛

相川 喜一

飛ぶ鳥の影が川面に秋日和

篠原 一代

キジのひな五羽集立ちゆく刈田かな

鬼久保里子



市俳句会

海風の入り来る句座や秋涼し

石井れい子

修くも線香花火不思議な灯

池田すみ子

蛸の声に暮れゆく山の寺

高梨 真一

繁る葉を掃のごとく大西瓜

関野 汀華

鳩あそぶ窓の日差しは秋めきぬ

江澤さと子

蝶までも木陰に止まる炎天下

高梨 信子

土用波沖向きて立つ石地蔵

田邊 親潮

秋海棠揺らす風吹く都の里

飯島 豊子

夜通しの雨に稲刈りままならず

藤井 和子

蜻蛉の小藩に羽を休めをり

高橋ゆきを

☆プレミアム商品券をご購入の皆さまへ☆

プレミアム商品券の使用期限は10月31日(金)までとなっております。使用期限後のご利用はできませんのでご注意ください。

問合せ 勝浦市商工会 ☎73-0199



一日赤十字を開催します

勝浦市赤十字奉仕団では、市民の皆さまに赤十字の活動を知っていただくための事業として「一日赤十字」を開催します。

日時 11月9日(日) 10時～15時

場所 市役所4階 大会議室

内容

- ① 研修報告(赤十字奉仕団の活動・研修などについての報告)
 - ② ハイゼックスを使用して炊いたご飯とカレーによる昼食
 - ③ 技術研修(AEDを用いた心肺蘇生法)
- ※参加希望の方は、動きやすい服装でお願いします。

近年、世界各地で大規模な自然災害や、重大な事件・事故が多発しています。それは、いつ、どこであなたやあなたの家族に襲いかかるとも知れません。

急な怪我や病気で意識を失った人、特に、心肺停止の状態にある人を救うには、そばにいるあなたが速やかに応急処置(心肺蘇生)をすることが重要です。

現在、心肺蘇生に大変役立つ機器として「AED」が多くの公共施設や商業施設などの身近な場所に設置されています。一日赤十字では、このAEDを安全に正しく利用できるように、講習・実演を行い、皆さんにも実際に体験していただけるプログラムを予定しています。

また、昼食にはハイゼックスを使用して炊いたご飯とカレーをご用意しています。興味のある方は、お気軽にご参加ください。

赤十字とは？

赤十字は「人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性」という7つの普遍的な原則の下、世界最大のネットワークを駆使し、行動する人道機関です。

具体的には

- 紛争や災害時における傷病者への救護活動
- 赤十字の基本原則や国際人道法の普及・促進
- 平時における災害対策、医療保健、青少年の育成等の業務など、その活動は多岐にわたっています。

問合せ 福祉課児童係 ☎73-66618

市民課窓口の日曜開庁日のお知らせ

第3日曜日	10月19日	8:30～12:30
第1日曜日	11月2日	
第3日曜日	11月16日	

- ・住民票、戸籍、印鑑証明の交付を受けることができます。
- ・交付の際、本人確認のできる運転免許証などの提示が必要です。

問合せ 市民課市民係 ☎73-6612

お知らせ

動物愛護事業

開催場所 県動物愛護センター

「犬のしつけ方教室」

■基礎講座

日時 11月9日(日)・12月14日(日)

13時～14時30分

受講料 無料

募集人員 各先着30組(予約制)

■実技講座

日時 11月9日(日)・12月14日(日)

14時～16時

受講料 3,000円

募集人員 各先着30組(予約制)

【バレークワン】

障害者虐待通報専用ダイヤル

虐待を受けている方や、虐待を発見した方からの通報専用窓口としてダイヤルと委託契約をして開設しています。虐待の防止、早期発見のため、些細なことでも構いませんのでご相談ください。

0120-162-789 (24時間対応)

※IP電話からは契約内容によって、接続できない場合があります。

通報・届け出をされた方の情報は守られます。早期にご相談ください。

問合せ 福祉課福祉係 ☎73-6619 FAX 73-4283

Eメール fukushi-f@city-katsuura.jp

市民のうごき(9月現在)

()内は前月比

人口	9,713人	(25減)
○男	9,958人	(20減)
○女	9,755人	(5減)
出生	51人	
入出	49人	
転出	7人	
死亡	30人	
権消	3人	
除住	2人	
国移	1人	(増)
外他	1人	
その	1人	
9.380世帯	(11減)	

消防署の出動(9月現在)

勝浦消防署 ☎80-0134

()内は消防回の出動

■火災: 1件(2)

■救急: 97件

交通事故件数(9月)

勝浦警察署 ☎73-0110

交通事故 40件

○人身事故... 9件

死者数: 0人

傷者数: 12人

○物損事故... 31件

ごみ処理状況(8月)()内は前年同月比

■8月分処理量: 773.971t (7.04%減)

平成26年度累計 3,310.787t

(内訳) ○可燃ごみ: 649.370t (5.38%減)

○資源ごみ: 124.601t (14.83%減)

8月は前年と比較して可燃ごみ、資源ごみの処理量が共に減少しました。引き続き、ごみの減量化・資源化へのご協力をお願いします。また、買い物の際にマイバッグを活用するなどレジ袋の削減にもご協力をお願い致します。

西アフリカ エボラ出血熱 救援金の受付

西アフリカでは本年2月からエボラ出血熱の流行が流れていきます。エボラ出血熱は、主にアフリカで継続的に発生してきましたが今回のような大規模流行は初めてであり、流行国であるギニア、リベリア、シエラレオネ、ナイジェリアの各政府は国家非常事態宣言を発令し対応を急いでいます。

日本赤十字社では救援活動を支援するため、救援金の受け付けを行います。皆さまのご協力をお願いいたします。

受付期限 11月28日(金)

①郵便振替の場合
窓口でのお振り込みの場合、振込手数料は免除されます。

◆口座番号
001101215606

◆口座名義 日本赤十字社

◆通信欄
「2014 西アフリカ エボラ出血熱」と明記。

受領証の発行を希望の方は、通信欄に「受領証希望」と明記の上、氏名、住所、電話番号をご記入ください。

②福祉課窓口での受付の場合
現金による救援金を受け付けています。物品については受

け付けいたしません。

※詳細は、お問い合わせください。
問合せ 日本赤十字社千葉県支部振替課 (☎043-1241

17531) 福祉課児童係 (☎73-6618)

「狩猟」が始まります

11月15日から平成27年2月15日の間、一般の狩猟者が市内の山野で猟銃を使う狩猟を行います。

山野に出掛ける場合は、目立つ服装を着用したり、ラジオを携帯したりするなど、事故防止の対策をし、十分に注意してください。

狩猟者はマナーを守り、事故のないよう安全な狩猟を心掛け

宝くじ助成事業を実施

宝くじの収益金を活用した平成26年度コミュニティ助成事業(宝くじ助成)を活用して、新官区が神輿の改修を行いました。

この事業は、(一財)自治総合センターが宝くじの受託事業収入を財源として、地域振興や宝くじの普及を図るため、コミュニティ活動に対して助成金を交付しているものです。

問合せ 総務課総務係 (☎73-6646)



ましよう。

問合せ 県庁自然保護課 (☎043-1223-2972)

危険物取扱者試験受講者 模擬試験(乙種第4類)

日程 11月15日(出)

受付 9時~9時25分
模擬試験 9時30分~17時
会場 いすみ市大原文化センター

受講料 1,000円(当日受付時に徴収)

持参品 平成26年度版危険物取扱者必携法令編・実務編・問題集 筆記具

申込・問合せ 夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部予防課 (☎80-10132)

【各種健康相談】※は持ちもの

●すくすく教室

対象：平成24年5月~6月生まれの方

☎ 11月11日(火) 受付：9:30~10:30

保健福祉センター 2階

※母子健康手帳・アンケート用紙・使用中の歯ブラシ

●離乳食教室 ※要予約

☎ 11月19日(水) 予約締切 11月12日(水)

受付：9:30~9:45(教室終了12時頃)

保健福祉センター 1階調理室

※母子健康手帳・筆記用具・エプロン・手拭きタオル

●1歳6カ月児健康診査

対象：平成25年3月~5月生まれの方

☎ 11月21日(金) 12:45~13:00

保健福祉センター 1階

※母子健康手帳・問診票・使用中の歯ブラシ

●乳幼児健康相談 ※予約不要

※対象：0歳~就学前のお子さま

☎ 11月11日(火) 受付：13:30~15:00

保健福祉センター 2階

※母子健康手帳・アンケート用紙

●マタニティークラス ※要予約

☎ 11月19日(水) 予約締切 11月12日(水)

受付：9:30~9:45(教室終了12時頃)

保健福祉センター 1階

※母子健康手帳・手拭きタオル・メモ帳・筆記用具・子育て応援ガイドブック(母子健康手帳交付時配布)

●3歳児健康診査

対象：平成23年4~5月生まれの方

☎ 11月21日(金) 13:05~13:20

保健福祉センター 1階

※母子健康手帳・問診票・尿・使用中の歯ブラシ

10月から教育委員会委員に就任



渡邊 昌俊さん(興津久保山台)

新たな教育委員会委員に、10月1日付けで任命されました。
任期は、4年です。

入札結果の公表

◆工事名 ◆工事場所 ◆工期
◆落札業者名 ◆契約金額

○勝浦朝市景観整備工事(仲本町4号線 外2路線)
勝浦地先
10/1~H27/2/19
九一建設(株)
66,528,000円

○(仮称)植村記念公園展望デッキ・櫓木柵設置工事(仮称)植村記念公園)
浜勝浦地先 10/1~12/25
(株)吉清工業
14,472,000円

問合せ 財政課契約検査係(☎73-6649)

ちば南東部地域
若者サポートステーション
「出張個別相談会」

コミュニケーションが苦手、自信が持てず一歩を踏み出せないなど、働くことに様々な悩みを抱えている15歳から39歳の若者とその保護者の方を対象とした個別相談会です。

日時 11月19日(水) 10時~
場所 興津公民館講義室

料金 無料
内容 10時~12時 グループカウンセリング(定員10名)

13時~16時 個別相談(定員3組・1人45分程度)

予約・問合せ ちば南東部地域若者サポートステーション(☎0475-23-5515)

募集

市民ソフトボール大会

日時 11月9日(日)

8時集合(雨天中止)

会場 勝浦若潮高校グラウンド他
参加費 1チーム2,000円
参加資格 Aリーグ、Bリーグに分けて実施します。

◇Aリーグ
市内在住・在勤などの高校生以上の方(大学生、高校生は野球部やソフトボール部などに在籍している方を除く)。

試合をする上で制限は設けません。

◇Bリーグ
市内在住・在勤などの高校生以上の方(大学生、高校生は野球部やソフトボール部などに在籍、あるいは在籍していた方を除く)。

投球においてウインドミル投法を禁止します。

申込締切 10月29日(水) A・Bどちらのリーグに参加するか、併せて申し込みください。

抽選 11月1日(土)18時~ 市役所4階大会議室

※Aリーグ・Bリーグそれぞれ各8チームを予定

※チーム数などに応じて対戦方法を変更する場合があります。

地域防災力向上セミナー

地域の防災力の向上を図るため、防災に関する講演や先進的な自主防災組織の活動事例の発表などを行うセミナーです。

日時 11月19日(水)
11時~16時10分
会場 千葉市文化センター
アトホール

定員 493人(申込先着順)
申込方法 「地域防災力向上セミナー(千葉会場)」と明記の上、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて郵送、ファックスまたはEメール

受付期間 11月7日(金)まで(消印有効)
申込・問合せ 〒260-8667(住所記載不要)
県防災政策課(☎043-223-1217・FAX 043-222-1520・Eメール kousai@chiba.pref.chiba.jp)



申込・問合せ 教育委員会社会教育課(☎73-6665)

地域防災力向上セミナー

地域の防災力の向上を図るため、防災に関する講演や先進的な自主防災組織の活動事例の発表などを行うセミナーです。

日時 11月19日(水)
11時~16時10分
会場 千葉市文化センター
アトホール

定員 493人(申込先着順)
申込方法 「地域防災力向上セミナー(千葉会場)」と明記の上、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて郵送、ファックスまたはEメール

受付期間 11月7日(金)まで(消印有効)
申込・問合せ 〒260-8667(住所記載不要)
県防災政策課(☎043-223-1217・FAX 043-222-1520・Eメール kousai@chiba.pref.chiba.jp)

千葉県生涯大学校

平成27年度入学生資格 県内に住所を有する55歳以上の方

募集期間 11月10日(月)~12月26日(金)

願書配布 生涯大学校各学園、市福祉課、各健康福祉センター、各地域振興事務所など

※県ホームページからも入手できます。

※郵送希望者は、140円切手を貼付した返信用封筒(角2号)を同封し郵送

問合せ 〒260-0801 千葉市中央区戸名町666-12 千葉県生涯大学校事務局(☎043-2266-4705)

国際武道大学「黒潮祭」

11月2・3日に国際武道大学を会場に「黒潮祭」が開催されます。

後援会による全国特産品販売や沖縄県人会による「エイサー演奏」、3日には武道演武、JFN系列全国24局ネット「東京03のスクールサイン」などが行われます。

フリーマーケットのお知らせ

日時 11月2日(日) 10時~16時
11月3日(月) 10時~15時

募集期間 11月10日(月)~12月26日(金)

願書配布 生涯大学校各学園、市福祉課、各健康福祉センター、各地域振興事務所など

※県ホームページからも入手できます。



場所 国際武道大学二号館中央
広場(雨天時は三号館体育館)
申込条件 勝浦、御宿、鴨川に
在住
出店料
1 日・1区画 5,000円
2日間・1区画1,000円
※1区画:3m×3m

申込・問合せ 国際武道大学学
生課(☎73-4111・FAX
73-3700) Eメール
kurosai@budo-u.ac.jp
受付時間 9時~17時(土日祝
を除く)

シニアワークプログラム

働きたい高齢者のための講習
会です。

対象 県内在住の55歳以上の方
で現在仕事に就いていない方
講習名 マンション・ビル清掃
技能講習

期間 12月3日(水)~12月10日(水)
10時~17時

会場 茂原市役所
定員 12名(応募者多数の場合
は選考)

応募締切 11月10日(月)(必着)
応募条件

①ハローワークが発着した有効
期限内の求職者番号を保有し
ていること

②受講者選考前に実施する個別
相談に参加できること(会場・
日程は応募後連絡)

③修了日以降に開催する合同面
接会に参加できること
問合せ (公社)千葉県シル
バー人材センター連合会(☎
043-227-5112)

新入所児童

各保育所、かつうら第一・か
つうら第二・とよはま・おき
つ・ふさの・うえの放課後ル
ームについて、平成27年4月から
入所を希望される児童を募集し
ます。

◆保育所

入所できる児童は、両親など
が働きに出たり、家事に従事
したり、病気・出産・介護な
どにより、日中家庭で保育で
きない家庭の児童です。申込
時に家庭や所得の状況につい
てお聞きします。なお、入所
案内は各保育所・福祉課に用
意してあります。

申込書 10月29日(水)から各保育
所にて配布

受付期間 11月13日(水)・14日(木)

9時~16時

受付場所 各保育所

・中央保育所(☎73-00019)

・11ヵ月頃から入所可

・上野保育所(☎76-0213)

・4ヵ月頃から入所可

・総野保育所(☎77-0842)

・4ヵ月頃から入所可

※印鑑持参でお子さんと一緒に

お越しください。

◆放課後ルーム

入所できる児童は、労働など
により日中保護者がいない家
庭の小学校の児童(平成27年
度における新1年生から新6
年生)です。なお、入所案内
は各保育所・福祉課に用意し
てあります。

◆開所時間

・小学校において授業を行う日

・授業終了後18時まで

・小学校休業日

8時~18時まで

負担金 6,000円(1ヵ月)

その他、入所に際し傷害保険
(月額3,000円)に加入して
いただきます。

受付期間 11月4日(水)~11日(火)

8時30分~17時15分(土・日
曜日を除く)

受付場所 各放課後ルーム・福
祉課

問合せ 福祉課児童係(☎73-
6618)



「勝浦市暮らしの便利帳」を官民協働で発行

~全世帯にお届けします~

市のサービスや各種手続き、公共施設、防災情報などをまとめた「勝浦市暮らしの便利帳」を、市と㈱ゼンリンとの協働で発行します。市は行政情報を提供・監修し、同社が編集・印刷と発行を行います。また、同社が市内業者を中心とした有料広告を掲載することで、発行経費の確保と地域経済の活性化を図ります。なお、配布は平成27年4月より順次行う予定です。

便利帳に掲載する広告を募集します

「勝浦市暮らしの便利帳」に掲載する広告を募集します。また、広告を募るために、㈱ゼンリンの社員が事務所・団体・商店などを訪問します。広告のサイズ・料金などは同社へお問い合わせください。

問合せ

◆広告の掲載について ㈱ゼンリン(☎043-261-0043)

◆便利帳について 企画課広報統計係(☎73-6657)



※写真はイメージです

「将来の夢」

勝浦小学校 6年

小川 彩華



私の将来の夢は、動物愛護団体に入ることです。本を読んで、保健所のことを知りました。野良犬などは、飼い主が見つからないと最終的には殺されてしまいます。飼い主によって不幸になることもあります。とてもかわいそうだと思います。そして、同時に動物愛護団体のことも知りました。1匹でも多くの動物を幸せにしようとしている姿はとてもかっこいいと思いました。

私は犬を飼っています。まず、この犬を最後までかわいがることが第一歩だと思います。そして、多くの動物を幸せにできる動物愛護団体の一員になりたいです。



アイドル大募集!!

広報の裏面に掲載する

お子さんの写真を募集しております

お子さん(未就学児)の氏名(ふりがな)・性別・生年月日・30字以内のコメントと両親の氏名・住所・ご連絡先を添えて、写真を同封のうえ応募ください。写真は返却いたします。

応募先 企画課広報統計係 ☎73-6657

僕・私の夢 Dreams



水彩画

「あつたらいいなこんな森」

生き物たちがいきいきと
過ごす世界があつたらいい
なと思って、明るい絵にな
るようにしました。

郁文小学校 6年
小澤 翔太



「みんなを 笑顔に」

勝浦小学校 6年

木村 光希



ぼくは、将来プロ野球選手になって、みんなを笑顔にする人になりたいです。

ぼくは、巨人の坂本選手にずっとあこがれています。坂本選手がいいプレーをするとみんなが笑顔になっていました。それを見て僕もみんなを笑顔にしてみたいと思いました。

今ぼくは、ソフトボールをしています。いいプレーをするとみんなが喜んで笑顔になります。それがうれしくて自信になります。ソフトボールではキャプテンをやっているので、坂本選手みたいになるために、今できることを精一杯がんばってプロ野球選手になります。